

7月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	枚方大橋付近～三川合流点付近（大阪府・京都府境界） （左岸25.8km～34.6km）		
モニター実施日時	令和元年7月21日（日） 14時頃～15時半頃		
天 候	曇り		
<p>（見出し）</p> <p>今月は、枚方大橋付近（左岸25.8km）～牧野橋付近（穂谷川合流地点）（左岸30.5km）の4.7kmについてモニターしました。</p> <p>河川内の動植物・危険・迷惑行為（自転車危険運転）について報告します。</p>			
<p>モニター当日は日曜日ということもあり、河川公園利用者の自動車は約50台停まっていました。ファミリーが多く、キャッチボールやピクニックを楽しんでいました。</p>			
			
<p>図：咲き誇るシロツメクサとタンポポの綿毛</p>			
<p>そのような中で10名以上の自転車利用者が結構なスピードを出して走行しており、ベビーカー・幼児連れの徒歩利用者の側もスピードを落とさず走り抜けていくのが散見されたので、とても危険だと感じました。また、並走自転車も多くいました。</p>			



図：橋や出入り口付近は通行を制限する門がありますが、降りずにそのまま通る方がほとんど

「淀川の大滝」へ向かう道の雑草は川との境目の柵を覆い隠していました。(26.5km付近)



図：柵や掲示を覆う雑草

一人利用者は釣りをしている方が多くいました。

淀川を見つめていると水鳥が数匹流されており、思った以上の流れの速さに驚きました。

近くを歩くことによって川の雄大さと危険性を改めて実感しました。



図：流される水鳥



図：川に立ち入らない為の目印でしょうか

ゴミのポイ捨て等は注意深く見ていましたがありませんでした。河川沿いの通路・公園内ともに綺麗に保たれていました。

7月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

7月分のモニターレポート有り難うございました。

これから一年間よろしくお願いします。

今年も猛暑の年酷暑の日が続きます、また雪の舞う季節もやってきます、これからのモニターの際は気候に留意して体調には充分注意をしてください。

淀川は水や緑、多様な生態系など自然環境を育む貴重な公共空間であり、従来より水利用などの生活のために必要不可欠な場であるとともに、近年では貴重な自然体験、交流の場となっています。

モニターして頂きましたように河川敷での散策などの目的で多くの方々が淀川を利用されています。

これら以外に様々な用途・目的で多くの方々に淀川は利用されています。

そして台風などの大雨を下流の海まで安全に流下させる施設として。

淀川の利用が多様化したことにより、様々な問題（ゴミ、不法占用や迷惑行為等）も発生しています。

一年間、この淀川の多様化した利用を一般の市民目線で、無理のない範囲でご担当のエリアをモニターしていただければと考えております。

マナーを守らない高速走行の自転車に対しては他の河川利用者からに苦情や対策を求める声が当所にも寄せられています。

淀川河川敷内にて自転車が高速走行している箇所は大半が公園内の通路や緊急用河川敷道路であり、道路法上の道路でないため当所としてもその対策に苦慮しているところです。

パトロール等において啓発ビラを配布し、高速走行の自転車が多い区間には注意を促す立看板も設置しています。

高速走行の自転車については運転をする一人一人のモラルが向上することを期待するばかりです。

モニターして頂いた日は台風5号の影響で雨が降った直後で淀川の流量がいつもより多かったのかもしれませんがね。

写真の目印は船の航路を示すブイと思います。

淀川は台風や梅雨前線のもたらす洪水の時、極端な少雨による異常渇水の時とは全く違ったな表情をみせます。

淀川の様々な表情を間近で感じたレポートをお願いします、ただし安全第一で。

それでは8月のモニターレポートをお待ちしております。